

水 道

## 53 上水道（各年3月31日）

有効無収水量とは管洗浄用、公衆便所用、公衆飲料用、消火用及び演習用等の水量並びにメーター不感水量等、無効水量とは配水本・支管の漏水メーターより上流の給水管の損失量をいい、1日最大給水量は、各年度中の実績である。

（単位 1000m<sup>3</sup>）

県生活衛生課「山口県の水道の現況」、山口県統計年鑑

事業主体	計画1日最大 給水量m <sup>3</sup> /日	原水の 種別 1)	浄水施設 の種類 2)	年度間 給水量	有効水量		無効水量	1日最大 給水量m <sup>3</sup> /日
					有収水量	有効無収水量		
平成28年	65 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 660	14 314	91	1 255	49 405
29	65 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 905	14 596	116	1 193	52 009
30	65 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 952	14 455	95	1 402	49 283
31	64 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 818	14 363	105	1 350	49 738
令和2	64 300	表・浅・深・浄	緩・急・消	15 984	14 133	100	1 751	48 976

注 1) 表＝表流水、浅＝浅井戸水、伏＝伏流水、深＝深井戸水、受＝他水道から受水。

2) 緩＝緩速ろ過、急＝急速ろ過、消＝消毒による。

## 54 公共下水道（各年3月31日）

（単位 ha, %）

県都市計画課、山口県統計年鑑

年次	行政人口 1) A	市街地 2)		事業計画 面積	管渠整備区域		処理区域		水洗化 人口	普及率 B/A×100
		人口	面積		人口	面積	人口 B	面積		
平成 29 年	137 153	66 466	2 647	2 053	47 696	1 240	47 696	1 240	43 002	34.8
30	135 662	66 466	2 647	2 103	47 383	1 251	47 383	1 251	43 216	34.9
31	134 197	66 466	2 647	2 103	47 809	1 333	47 809	1 333	43 842	35.6
令和 2	132 585	66 466	2 647	2 103	47 637	1 336	47 637	1 336	43 843	35.9
3	131 081	66 466	2 647	2 103	47 375	1 336	47 375	1 336	43 642	36.1

注 1) 行政人口は、各年3月末の住民基本台帳の数値である。

2) 市街地は、平成27年国勢調査による人口集中地区の数値である。

## 55 水道普及状況(各年3月31日)

(単位 1000m<sup>3</sup>, %)

県生活衛生課、山口県統計年鑑

年次	総数			上水道			簡易水道			専用水		普及率 <sup>3)</sup>
	1) 箇所数	1) 給水人口	年間 2) 給水量	箇所数	給水人口	年間 給水量	箇所数	給水人口	年間 給水量	1) 箇所数	1) 給水人口	
平成28年	20	113 164	15 917	1	110 203	15 660	6	1 854	257	13	1 107	83.5
29	16	112 782	15 919	1	111 494	15 905	3	196	14	12	1 092	84.3
30	16	111 703	15 965	1	110 437	15 952	3	191	13	12	1 075	84.5
31	17	110 998	15 833	1	109 763	15 818	3	182	15	13	1 053	84.9
令和2	17	109 959	15 997	1	108 765	15 984	3	168	13	13	1 026	85.1

注 1) 自己水源以外のものを含まない。

2) 専用水道を含まない。

3) 普及率＝給水人口／行政区域内人口×100